

校長室の窓から



# 保南の風にのせて

<http://www.kusuna-e.edu.city.hiroshima.jp>

校長 杉山幸子

楠那小だより

臨時号 3号  
(運動会号)

平成24年

5月29日発行

## 自分でくじけず やいぬいた 春季大運動会



「アイダアイダ」の演技をする303名の児童  
1年生から6年生までの縦割り班で教え合いました

児童は、最後まで勝敗にこだわり、力一杯競技・演技をしました。

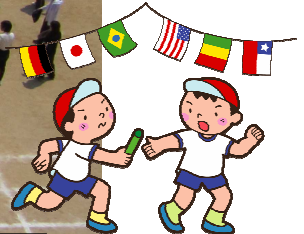
5月27日(日)、春季大運動会を開催いたしました。

おかげさまで、練習の時からさわやかな晴れの日が多く、当日も恵まれた運動会日和となりました。

初夏の暑さとさわやかな風を感じながらの運動会でした。社会福祉協議会加藤会長様、各町内会長様、楠那体育協会菅会長様、学校協力者会議の皆様、楠那中学校の先生、楠那保育園新井園長様、児童館崎本館長様、主任児童委員岩本様をはじめ、地域・保護者の皆様、多くの皆様のご参観を得て、くじけず自分でやりぬく演技するくすなっ子の姿を見ていただきました。



「フレー、フレー、赤組。フレー、フレー白組」午後の応援合戦  
赤組・白組、心を一つにして精一杯声を出しました。



新学期が始まって2ヶ月。学校生活に慣れてきた1年生も立派に集団行動がとれるまでに成長しました。2年生の成長した立派な姿を見て、1年生は「おひさまにシュート」を見習いました。3年生と4年生の演技「つな引き」では、チームとしての協力の大切さを感じることができました。学年が上がるにつれ、自分だけのことではなく、チームとして力を合わせ、心を合わせる児童の成長した姿を見ることができたことも運動会ならではの醍醐味でした。

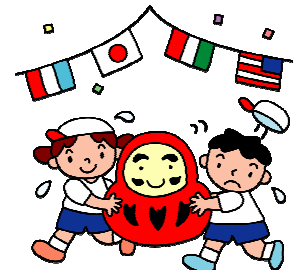
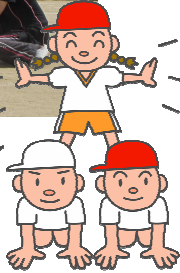
# 各学年の演技

**騎馬戦5・6年生** 4人で騎馬を組み戦います。4人のチームワークが大切。



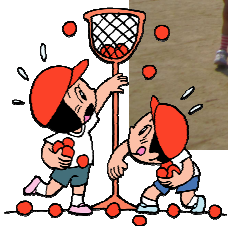
## つな引き! 3・4年生

チームの力を一つに集めた方が勝ち! 全員のチームワークが必要。



## おひさまにシュート 1・2年生

的をよく見て投げる。全員の集中力が必要です。赤80, 白70でした。



ありがとうございました

また、朝早くから正門の解錠整備、写真撮影等にご協力いただきましたPTA 役員の皆様にも感謝申し上げます。多くの保護者の皆様のおかげでテントも片づけられました。**がんばれ! 子育て**

子育てには、始まりも終わりもありません。今、思ったところが始まりです。今、何が大切かを振り返ってみることが大切です。

- 1 声をかける(ことばをかける)
- 2 手をかける(手本をしめす)
- 3 手間をかける(時間と労をおしまない)
- 4 目をかける(愛情深く見守る)
- 5 気にかける(いつもそばにいて応援する)



徒競走、団体競技、障害走、応援合戦、全校ダンス、みごとなバトンパスのリレーなど工夫されたプログラムに観戦、応援する態度も協力や一体感に満ちた子どもたちでした。

協力者会議の方から「立派な開会式でしたね。」とお褒めの言葉をいただきました。これは、日頃から各家庭において温かい言葉をかけていただいているおかげです。励まされたり、認められたりすることで、自尊心が育まれます。自分に自信が持てたとき、前向きに行動でき、友達にも温かい気持ちで接することができます。気持ちが安定し人間関係もスムーズにいくのです。励ましの言葉がいかに大切であるか分かります。